testo 925 温度計

0560 0925

取扱説明書

目次

1 本書に関して 3
2 安全と廃棄 3
2.1 安全 3
2.2 廃棄 4
3 注意事項 5
4 目的の用途 5
5 各部の名称 6
5.1 testo 925 6
6 はじめに 7
6.1 バッテリ 7
6.2 基本操作 8
6.2.1 プローブ 8
6.2.2 電源 8
6.2.3 バックライト 8
6.3 Bluetooth 9
6.3.1 モバイルアプリとの接続 10
7 操作方法 11
7.1 測定器の操作 11
7.1.1 設定 12
7.1.2 設定モード 13
7.1.3 単位 13
7.1.4 アラーム 14
7.1.5 アラーム音 14
7.1.6 メニューリセット 14
7.1.7 機器のリセット 14
7.2 測定 15
7.2.1 ホールド / 最大値 / 最小値 15
7.2.2 最大値と最小値のリセット 15
7.2.3 複数点平均 15
7.2.4 時間平均 16
7.3 プリント 17
8 モバイルアプリ testo Smart 18
8.1 概要 18

8.2 アプリの設定 20
8.2.1 言語の設定 20
8.2.2 機器情報 20
8.2.3 チュートリアル 20
8.3 測定メニュー 21
8.3.1 測定メニューを開く 21
8.3.2 お気に入り 21
8.3.3 アプリケーション情報の表示 21
8.4 測定器の設定 23
8.4.1 設定モードの編集 25
8.4.2 自動オフ 26
8.4.3 ダンピング機能 26
8.4.4 アラーム 27
8.4.5 表面温度補正 27
8.5 表示の切り替え 28
8.6 表示設定 28
8.7 エクスポートとレポート作成 29
8.7.1 エクスポート (CSV) 30
8.7.2 レポート (PDF) 30
8.8 ファームウェアのアップデート 31
9 メンテナンス 33
9.1 バッテリの交換 33
9.2 クリーニング 33
10 テクニカルデータ 34
11 トラブルシューティング 36
11.1 Q&A 36
11.2 アクセサリ 37

1 本書に関して

- 取扱説明書は製品の一部です。
- 本書を手元に置いて、必要なときに参照できるようにしてください。
- 取扱説明書は必ず原本をご使用ください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいてから、ご使用ください。
- この取扱説明書は、後に製品をお使いになる方にもお渡しください。
- 安全に関する指示や警告をよく読み、怪我や製品の破損を防いでください。

2 安全と廃棄

2.1 安全

安全のための注意事項

- 本製品は、規定されている仕様の範囲内で、意図された目的のために、適切に使用してください。
- 衝撃を与えないでください。
- 筐体やケーブルに破損が見られる場合は使用しないでください。
- 測定対象や使用環境から危険が生じることがあります。使用の際は必ず地域の安全規制を遵守してください。
- 本製品を溶剤と一緒に保管しないでください。
- 乾燥剤は使用しないでください。
- 本製品のメンテナンスおよび修理は、このマニュアルに記載されているもののみ行ってください。作業を行う際は規定された手順に正確に従ってください。
- Testo の純正スペアパーツのみを使用してください。

電池

- 電池の不適切な使用は、電池の破損、過電流、発火、化学物質の流出による人身事故の原因となることがあります。
- 付属の電池は、取扱説明書に記載されている方法以外では使用しないでください。
- 電池をショートさせないでください。
- 電池の分解や改造は行わないでください。
- 電池を、強い衝撃、水、火、または 60 °C 以上の温度にさらさないでください。
- 電池を金属の近くに保管しないでください。

- 漏れた電解液に触れてしまった場合は、患部を水で十分に洗い流し、必要に応じて医師に相談してください。
- 液漏れや破損が見られる電池は使用しないでください。

警告

以下の表記の警告には、特に注意してください。規定された予防策を実施してください。

⚠ 危険

死亡につながるリスク

⚠ 警告

重大な怪我の可能性

⚠ 注意

怪我の可能性

注記

機器の破損の可能性

2.2 廃棄

- 故障や使用済みの乾電池は、ルールに従って廃棄してください。
- 機器を廃棄する場合は、地域のルールに従って電気・電子機器の分別収集場所に持ち込むか、Testo に返送してください。

- WEEE Reg. No. DE 75334352

3 注意事項

- 生物に対して測定を行わないでください。
- プローブのハンドル部やケーブルを 70 °C 以上の温度にさらさないでください。

4 目的の用途

testo 925 は、ハンドヘルドの温度計です。屋内での使用のみを想定しています。

- 空調分野・品質管理・研究分野における気体・液体・表面の温度測定

次のような場所では使用しないでください。

- 爆発する危険性のある雰囲気
- 医療分野における診断の用途

5 各部の名称

5.1 testo 925

1	操作キー	2	ディスプレイ
3	プローブ接続口	4	スピーカー
5	バッテリケース		

アイコンについて

	取扱説明書を参照

6 はじめに

6.1 バッテリ

⚠ 警告

使用者の怪我や機器の破損が発生する重大な危険があります。
電池の種類を間違えると爆発する危険があります。
充電式でないアルカリ乾電池を使用してください。

✓ 電源を切ってください。

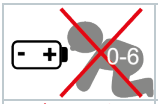
1 本体背面のバッテリケースの蓋を取り外してください。

2 単 3 アルカリ乾電池を 3 本、バッテリケースに正しい方向でセットしてください。

3 バッテリケースの蓋を取り付けてください。

長期間使用しない場合は、電池を抜いて保管してください。

シンボルについて

	6 歳未満の子供に電池で遊ばせないでください。
	電池はゴミ箱に捨てないでください。
	電池を充電しようとしないでください。
	電池を火のそばに置かないでください。
	電池はリサイクル製品です。

6.2 基本操作

6.2.1 プローブ

プローブは本体と一体型で、取り外しや交換はできません。

6.2.2 電源

電源オン

1 [MODE / END] を押します。

▸ 測定ビューが表示されます。

現在の測定値が表示されます。検知できない場合は「-----」が表示されます。

電源オフ

1 [MODE / END] を長押しします (2 秒)。

▸ ディスプレイの表示が消えて電源がオフになります。

6.2.3 バックライト

✓ 電源を入れてください。

1 [MENU / ENTER] を長押しします (2 秒)。

▸ ディスプレイのバックライトが点灯および消灯します。

6.3 Bluetooth

Bluetooth でスマートフォン・タブレットとつながり、専用モバイルアプリ『testo Smart』で拡張機能をお使いいただけます。

✓ 電源を入れてください。

▸ 測定器の Bluetooth を有効にするには、左上のキー [◂] を長押しします (2 秒)。

モバイル端末を検出している間、ディスプレイで Bluetooth アイコンが点滅します。

再度 [◂] を長押しすると、ディスプレイから Bluetooth アイコンが消えて、機能が無効になります。

測定器は Bluetooth の設定を記憶します。設定は次回の起動時に引き継がれます。

6.3.1 モバイルアプリとの接続

Bluetooth による接続を確立するには、モバイルアプリ testo Smart がインストールされているスマートフォンまたはタブレットが必要です。

iPhone / iPad は App Store から、Android は Google Play ストアから、アプリのダウンロードが可能です。

端末要件:

- iOS 13.0 以上 / Android 8.0 以上
- Bluetooth 4.2 ～

✓ 測定器の Bluetooth を有効にしてください。 ※ 6.3 を参照

1 モバイル端末で testo Smart を立ち上げてください。

▸ testo Smart が近くの測定器を自動的に検出します。

▸ メインメニューの「プローブ」から測定器の接続状態を確認することもできます。

▸ つながらない場合は、測定器の電源を切り、再び電源を入れ直してください。

▸ 測定器が testo Smart につながると、ディスプレイ上部にアイコンが表示されます。

測定器は testo Smart と自動的に日時の設定を同期されます。

接続が完了すると、testo Smart の測定ビューに現在の測定値が表示されます。

7 操作方法

7.1 測定器の操作

✓ 電源を入れてください。

✓ 必要に応じて、スマートフォン・タブレットに testo Smart をインストールし、測定器と Bluetooth 接続します。

▸ 機能や設定は、測定器と testo Smart のどちらの操作でも可能です。

測定器が testo Smart に接続されている間は、設定は testo Smart からのみ行うことができます。その場合、測定器のディスプレイは測定ビューのままで、他のメニューは開くことができません。

1		[MODE / END] / 電源
2		[◂] / Bluetooth
3		バッテリ残量
4		単位
5		測定値
6		[▸] / プリント
7		[MENU / ENTER] / バックライト

7.1.1 設定

一次機能

1 該当するキーを押してください。

二次機能（長押し）

各キーの角にあるアイコンは二次機能を示しています。長押し（2 秒）で機能します。

選択および調節した設定はすぐに反映されます。キャンセル機能はありません。

機能	説明
Bluetooth（長押し） 	Bluetooth の有効化 Bluetooth の無効化
◂（左） 	測定値の一時停止（ホールド機能） 最大値と最小値の表示 <設定モード> 値の減少、項目の選択
電源オン / 電源オフ（長押し） 	電源オン 電源オフ
MODE / END 	複数点平均および時間平均の選択と終了
バックライト（長押し） 	ディスプレイのバックライトの点灯および消灯

機能	説明
MENU / ENTER	設定モードに切り替え 時間平均の開始 複数点平均の記録 〈設定モード〉 決定
プリント（長押し）	オプションのプリンタで測定結果の印刷
▸（右）	〈設定モード〉 値の増加、項目の選択

7.1.2 設定モード

✓ 電源を入れてください。

1 [MENU / ENTER] を押します。

▸ 設定モードに切り替わります。

▸ [◂] [▸] を押すたびに設定項目が切り替わります。設定モードを終了するには、もとの測定ビューに戻るまで [MODE / END] を押します。設定モードで変更された設定は、すべて保存されます。

7.1.3 単位

✓ “UNITS” が表示されるまで [MENU / ENTER] を押してください。

1 [◂] [▸] でメートル法（“METR”）またはヤード・ポンド法（“IMPER”）を選択し、[MENU / ENTER] で決定します。

7.1.4 アラーム

✓ “🔔” が表示されるまで [MENU / ENTER] を押してください。

1 “OFF” が表示されている場合は [◄] [►] で “ON” に調節し、[MENU / ENTER] で決定します。

▸ “Min” が表示されます。

1 [◄] [►] で下限しきい値を調節し、[MENU / ENTER] で決定します。

▸ “Max” が表示されます。

2 [◄] [►] で上限しきい値を調節し、[MENU / ENTER] で決定します。

7.1.5 アラーム音

✓ アラームの下限値と上限値を設定してください。“🔊”が表示されます。

1 [◄] [►] でアラーム音のオン (“ON”) またはオフ (“OFF”) を選択し、[MENU / ENTER] で決定します。

7.1.6 メニューリセット

✓ “M. RES” (Menu RESET) **が表示されるまで** [MENU / ENTER] を押してください。

1 [◄] [►] で以下を選択し、[MENU / ENTER] で決定します。
“NO” … 設定のリセットを実行しません。
“YES” … 設定のリセットを実行します。

▸ 測定ビューに戻ります。

7.1.7 機器のリセット

✓ “RESET” が表示されるまで [MENU / ENTER] を押してください。

1 [◄] [►] で以下を選択し、[MENU / ENTER] で決定します。
“NO” … 設定のリセットを実行しません。

“YES” … 設定のリセットを実行します。

▸ 測定ビューに戻ります。

7.2 測定

✓ 電源を入れてください。

1 測定対象にプローブをセットします。

2 ディスプレイの測定値を読み取ります。

7.2.1 ホールド / 最大値 / 最小値

現在の測定値を一時停止することができます。また、電源投入時やリセット時からの最大値と最小値を表示させることができます。

1 [◂] を押すたびに表示項目が切り替わります。

▸ 以下の順番で切り替わります。
“Hold” … ホールド (一時停止)
“Max” … 最大値
“Min” … 最小値
測定ビューに戻る

7.2.2 最大値と最小値のリセット

最大値と最小値をリセットします。

1 “Max” または “Min” が表示されるまで [◂] を押します。

2 [◂] を長押しします (2 秒)。

▸ 最大値と最小値がリセットされます。

7.2.3 複数点平均

1 [MODE / END] を押します。

▸ ◉ が点滅します。

▸ ディスプレイの上段には適用された測定回数 (瞬時値の数) が、下段には現在の測定値が表示されます。

2 [MENU / ENTER] を押すたびに測定値が適用されます。目的の回数だけ押してください。

3 測定を終了して平均値を算出するには、[MODE / END] を押します。

▸ と が点滅し、測定回数と算出された平均値が表示されます。

4 [MODE / END] を押すと測定ビューに戻ります。

7.2.4 時間平均

1 [MODE / END] を 2 回押します。

▸ が点滅します。

▸ ディスプレイの上段には経過時間 (mm:ss) が、下段には現在の測定値が表示されます。

2 [MENU / ENTER] を押すと開始します。

3 一時停止と再開は、[MENU / ENTER] を押します。

4 測定を終了して平均値を算出するには、[MODE / END] を押します。

▸ と が点滅し、経過時間と算出された平均値が表示されます。

5 [MODE / END] を押すと測定ビューに戻ります。

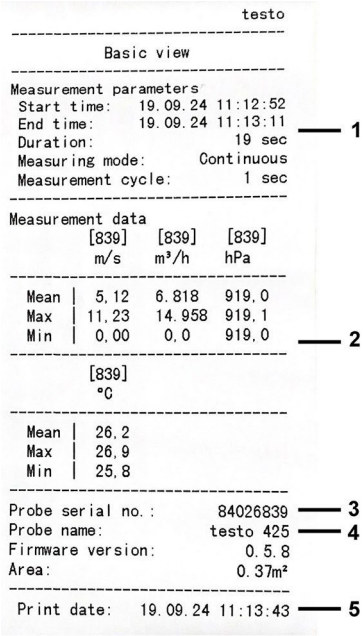
7.3 プリント

✓ Bluetooth / IRDA プリンタ (型番: 0554 0622) の電源を入れます。

測定器とプリンタの初回接続では、初期化フェーズとして最大 30 秒間の時間を必要とします。

1 [▸] を長押しして、プリンタに印刷指示を送ります。

▸ プリンタの LED が緑色に点灯し、測定結果が印刷されます。

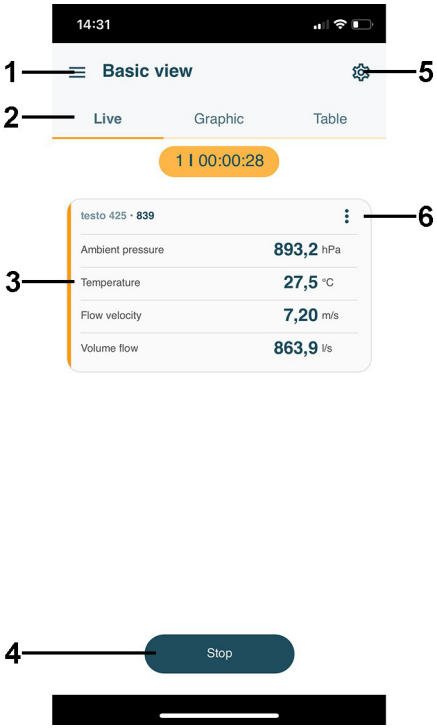


1	測定項目	**2**	測定結果
3	ファームウェアとシリアルナンバー	**4**	機種名
5	日時		

8 モバイルアプリ testo Smart

測定器が testo Smart に接続されている間は、設定は testo Smart からのみ行うことができます。その場合、測定器のディスプレイは測定ビューのままで、他のメニューは開くことができません。

8.1 概要



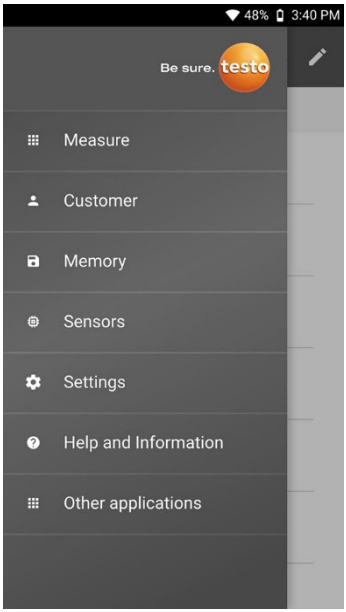
1	アプリケーションの選択	2	ビューの切り替え
3	接続している測定器・プローブの測定値	4	スタート/ストップ
5	測定設定	6	表示・単位の設定

アイコン

	戻る
	閉じる
	エクスポート (CSV / JSON)
	検索
	お気に入り
	削除
	追加情報
	レポート作成
	複数選択

メインメニュー

	測定
	カスタマー
	メモリ
	プローブ
	設定
	ヘルプと情報



8.2 アプリの設定

8.2.1 言語の設定

1. ☰ を押します。
2. **設定** ⚙ を押します。
3. **言語 / Language** 🌐 を押します。

▸ リストが表示されます。

4. 希望の言語を選択します。

▸ 言語が変更されます。

8.2.2 機器情報

インストールされているアプリのバージョンをご確認いただけます。

1. ☰ を押します。
2. **ヘルプと情報** ⓘ を押します。
3. **機器情報** を押します。

▸ アプリのバージョン等が表示されます。

8.2.3 チュートリアル

基本操作を学ぶことができます。

1. ☰ を押します。
2. **ヘルプと情報** ⓘ を押し、次に **チュートリアル** を押します。

▸ チュートリアルが表示されます。左右にスワイプするとページをめくります。

3 X を押すとチュートリアルを閉じます。

8.3 測定メニュー

8.3.1 測定メニューを開く

1 ☰ を押します。

2 **測定** を押します。

▸ 測定メニューのリストが表示されます。

3 希望の測定メニューを選択します。

▸ 選択した測定メニューが立ち上がります。

8.3.2 お気に入り

1 ☰ を押します。

▸ 測定メニューのリストが表示されます。

2 お気に入り登録する測定メニューを選択します。

3 ☆ を押します。

▸ お気に入り登録された測定メニュー（★）が常にリストの上部に表示されるようになります。

8.3.3 アプリケーション情報の表示

1 ☰ を押します。

▸ アプリケーションの選択画面が表示されます。

2 ⓘ を押します。

▸ アプリケーション情報が表示されます。

- 測定メニューに関する追加情報が表示されます。

8.4 測定器の設定

✓ testo Smart から測定器の設定を行います。

1 ☰ を押します。

2 **プローブ** を押します。

▸ メニューが開きます。

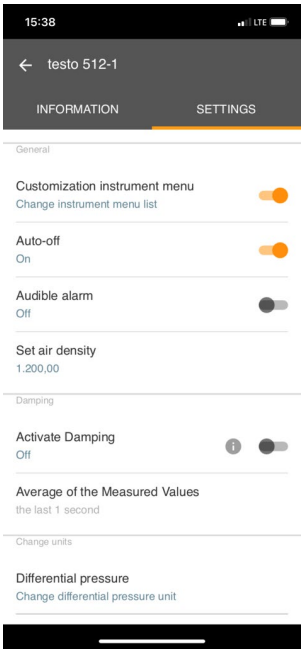
3 接続中の測定器を選択します。

▸ **情報** (モデル、バッテリ、型番、シリアルナンバー、ファームウェアバージョン) が表示されます。

4 **設定** のタブを押します。

▸ 測定器の設定画面が開きます。測定器の操作で変更できる設定項目のほか、追加の設定も可能です。

5 設定項目の見出しの下にある青い文字を押すと、機能の有効化と無効化、入力画面の起動、単位の変更が可能です。



testo Smart から設定を変更すると、測定器に変更内容が転送されます。ディスプレイに表示される “SYNC DONE” (同期完了) で確認することができます。

8.4.1 設定モードの編集

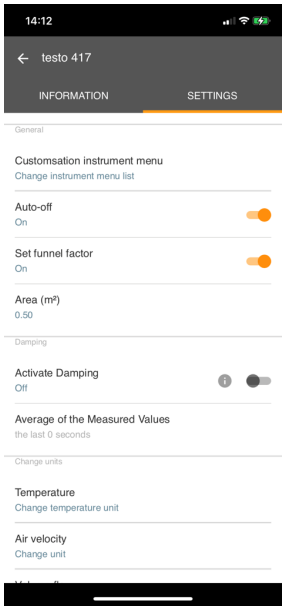
testo Smart では、測定器でどの設定メニューを利用可能にするか、または非表示にするかを設定することができます。

✓ **プローブ** から接続している測定器を選択して **設定** を開きます。

1 **機器メニューの変更** を押します。

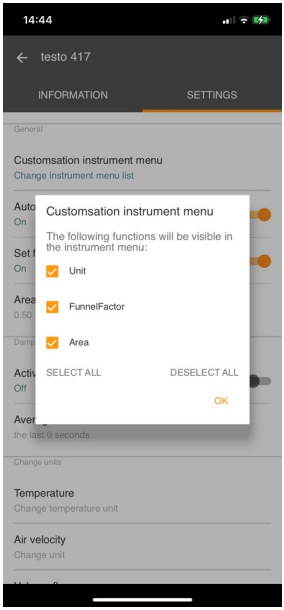
以下の設定項目を表示または非表示にすることができます。

- アラーム
- アラーム音
- 単位



2 測定器に表示させない設定項目のチェックボックスを外します。

非表示に設定された設定項目は、次回の同期以降、測定器に表示されなくなります。



これらの設定は、メニューリセット（“M.RES”）によってリセットすることができます。リセットすると、測定器に再びすべての設定項目が表示されるようになります。

8.4.2 自動オフ

✓ 設定タブを開いてください。

1 **自動オフ** のスライダーを押して機能を有効にします。

10 分間キー操作がない場合に電源が自動的に切れるようになります。ただし測定値をホールドしている場合を除きます。

8.4.3 ダンピング機能

測定値の変動が激しく、測定値の読み取りが困難な場合、ダンピング機能（移動平均）を有効にすることができます。

✓ **設定** タブを開きます。

1 **ダンピング機能** のスライダーを押して機能を有効にします。

2 **測定値の平均** を押します。

▶ リストが開きます。

3 2 秒から 20 秒の間で選択します。

▶ testo Smart から設定を変更すると、測定器に変更内容が転送されます。ディスプレイに表示される “SYNC DONE”（同期完了）で確認することができます。

8.4.4 アラーム

✓ **標準表示** の **ライブ** を表示させてください。

1 接続している測定器の ⋮ を押します。

2 **アラーム設定** を押します。

▶ アラームを設定可能なパラメータが表示されます。

3 チェックボックスを押すと、パラメータ別にアラームを設定することができます。

4 **編集** を押します。

▶ しきい値を設定するための入力画面が開きます。

5 OK で設定内容を決定します。

▶ testo Smart から設定を変更すると、測定器に変更内容が転送されます。ディスプレイに表示される “SYNC DONE”（同期完了）で確認することができます。

8.4.5 表面温度補正

表面温度プローブは、接触している測定対象から熱を奪ってしまい、その結果、測定結果はプローブを接触させない場合の実際の表面温度より低くなってしまいます（対象の方が低温の場合ではその逆）。この現象を加味して、測定値を補正することができます。

✓ **設定** タブを開きます。

1 **表面温度補正**を押します。

2 補正係数を入力して OK で決定します。 ※ 1.00 = 100%

8.5 表示の切り替え

測定値や推移を異なるビューで表示させることができます。

- ライブ:
  測定器から送信された測定値をリアルタイムで表示します。接続されているすべての測定器の測定値が表示されます。
- グラフ:
  最大 4 種類のパラメータの推移をグラフに表示することができます。パラメータを選択するには、上部のボックスを押してください。
- 表:
  すべてのパラメータの推移を表示します。ディスプレイを上下・左右にスワイプすると表示を移動します。

8.6 表示設定

1 接続している測定器の ⋮ を押します。

2 **表示設定** を押します。

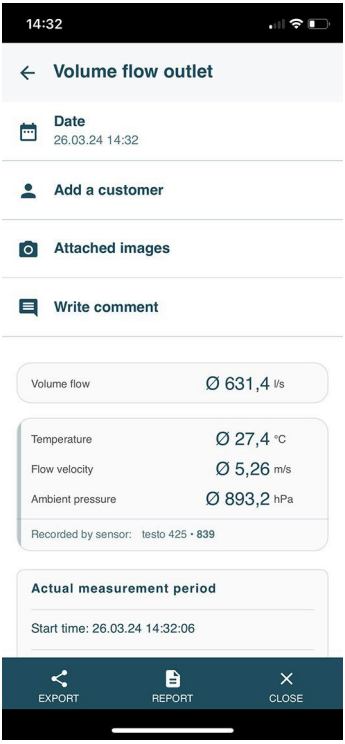
▶ 表示可能なすべてのパラメータが表示されます。

3 チェックマークを外したパラメータは非表示になります。

4 パラメータの単位を変更するには、右側の ▼ を押して、希望の単位を選択してください。

5 パラメータの表示と単位を変更したら、OK を押してください。

8.7 エクスポートとレポート作成



	エクスポート		レポート
	閉じる		

1 ☰ を押します。

2 保存データとレポート を選択します。

3 測定の選択 を押します。

8.7.1 エクスポート (CSV)

1. ディスプレイ下部の を押します。

▸ エクスポートのオプションが表示されます。

2. CSV を選択して **エクスポート開始** を押します。

▸ 測定データの転送先のオプションが表示されます。

8.7.2 レポート (PDF)

1. ディスプレイ下部の**レポート** を押します。

▸ レポートのオプションが表示されます。

2. 必要に応じて **レポート内にすべての測定値を挿入** ボタンを有効にします。

3. **作成** を押して PDF レポートを作成します。

レポート内にすべての測定値を挿入 を選択しても、ファイルサイズとページ数の関係で、PDF は最大で 30 ページに制限されます。PC ソフトウェア DataControl では、PDF のページ数に制限はありません。

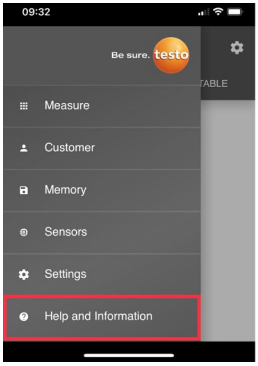
▸ PDF のレポートが作成されます。

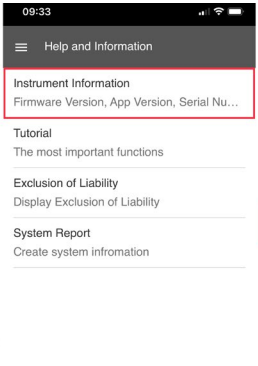
▸ 共有のオプションから、レポートをメールや Bluetooth で送信することができます。

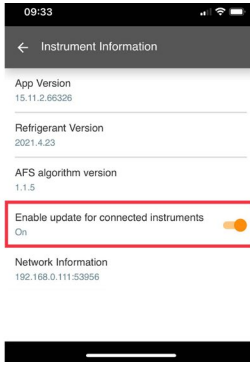
4. E-mail または Bluetooth をクリックします。

8.8 ファームウェアのアップデート

機器情報 の **接続中の測定器を更新する** が有効になっていることを確認してください。







✓ 測定器に新しいファームウェアがある場合、testo Smart と測定器を接続するとアップデートに関するメッセージが表示されます。**更新を開始** を押すとアップデートを始めます。

1 **後ほど** を選択すると、次の接続時に再度メッセージが表示されます。

測定器のアップデート中は、Bluetooth 接続を切断しないでください。

アップデートを完了するには、使用する端末によって異なりますが、およそ 5 ～ 10 分かかります。

アップデート後、測定器が再起動します。

ファームウェアは、測定器のメニューまたはモバイルアプリで確認できます。

測定器のアップデート後は、モバイルアプリ testo Smart を再起動することをお勧めします。

9 メンテナンス

9.1 バッテリの交換

⚠ 警告

使用者の怪我や機器の破損が発生する重大な危険があります。
電池の種類を間違えると爆発する危険があります。
充電式でないアルカリ乾電池を使用してください。

✓ 電源を切ってください。

1 本体背面のバッテリケースの蓋を取り外してください。

2 単 3 アルカリ乾電池を 3 本、バッテリケースに正しい方向でセットしてください。

3 バッテリケースの蓋を取り付けてください。

長期間使用しない場合は、電池を抜いて保管してください。

9.2 クリーニング

1 筐体が汚れている場合は、湿らせた布で拭いてください。

強力な洗剤や溶剤は使用しないでください。家庭用洗剤や石鹸水を使用することができます。

10 テクニカルデータ

項目	仕様
測定項目	温度
プローブ接続	熱電対用ミニチュアコネクタ × 1
測定範囲 (本体表示範囲)	−50 ～ +1,000 °C
本体精度 (プローブ含まず)	±(0.5 °C + 測定値の 0.3%)
分解能	0.1 °C (−50 ～ +499.9 °C) 1 °C (+500 ～ +1000 °C)
動作温度 (本体)	−20 ～ +50 °C
動作湿度 (本体)	0 ～ 80 %RH (室内使用のみ)
動作高度	海抜 2000 m 以下
保管温度	0 ～ +50 °C
保護等級	IP 20 (プローブ接続時 IP 40)
汚染度	PD2
定格出力	2 W @ 4.5 V DC
バッテリ	単 3 乾電池 × 3
バッテリ寿命	約 150 時間
寸法	135 × 60 × 28 mm
質量	188 g

付属プローブ 型番: 0602 4093

項目	仕様
センサ	フレキシブル、K 熱電対、Class 1、着脱可能
プローブ精度 (本体含まず)	Class 1[1] (EN / IEC 60584-1) ±1.5 °C (−40 以上 ～ +375 °C 未満) 測定値の±0.4% (+375 °C 以上)
測定範囲	−50 ～ +400 °C
動作温度	−20 ～ +50 °C
保管温度	−20 ～ +60 °C
外形寸法	800 mm

[1] EN 60584-1 規格に従い、クラス 1 の精度とは、−40 ～ +1000 °C の範囲を指します。

応答速度 t90	3 秒
質量	8 g

11 トラブルシューティング

11.1 Q&A

症状	考えられる原因	対策
がディスプレイ右上に表示される	電池の残量がありません	電池を交換してください
電源が自動的に切れる	• 自動オフが有効になっている • 電池の残量が不十分	• 自動オフを無効にしてください • 電池を交換してください
ディスプレイの応答が鈍い	周囲温度が非常に低い	動作温度の範囲内でご使用ください
“-----” が表示される	プローブおよびセンサの故障	当社サービスセンターまでお問い合わせください
“OOOOO” が表示される	測定範囲を超えている	規定された測定範囲内で使用しないでください
“UUUUU” が表示される	測定範囲を下回っている	
“BT Fail” が表示される	Bluetooth 接続に失敗	• Bluetooth の接続を確認してください • 測定器とアプリを再起動してください
“Print Fail” が表示される	プリントに失敗	• Bluetooth 接続を確認して測定器を再起動してください • プリンタを再起動してください
“Probe Fail” が表示される	プローブの故障	当社サービスセンターまでお問い合わせください
“OTA Fail” が表示される	測定器のアップデートに失敗	測定器とアプリを再起動してBluetooth 接続を確認してください
“APP Lost”	Bluetooth 接続が干渉を受けている	

問題が解決しない場合は、販売代理店または当社サービスセンターまでお問い合わせください。当社ウェブサイト (www.testo.com/ja-JP) のお問い合わせフォームからご連絡いただけます。

11.2 アクセサリ

製品	型番
Bluetooth / IRDA プリンタ	0554 0622
TopSafe 防水ケース	0516 0224

このほかのプローブ、アクセサリにつきましては、当社カタログまたはウェブサイト (www.testo.com/ja-JP)の 製品ページをご参照ください。

株式会社テストー

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル 7F
TEL. 045-476-2544 (代表)

- **セールス** TEL. 045-476-2288
- **サービスセンター** (修理・校正) TEL. 045-476-2266
- **ヘルプデスク** TEL. 045-476-2547

ホームページ https://www.testo.com **メール** info@testo.co.jp

testo 925 温度計 取扱説明書 0970 9925 JP 04 – 08.2025